

## 間隙水圧計の設置例（ダム岩盤部）

### 1. 削孔

φ66で、計器設置深度よりも、50cm程度余堀をする。  
ボーリング孔内は清水置換する。

### 2. 計器初期値取り

予め、水の入った容器に計器を30分程度つけておき温度を安定させ、設置時と同じ姿勢（鉛直方向）に計器を保ち、測定した結果を初期値とする。

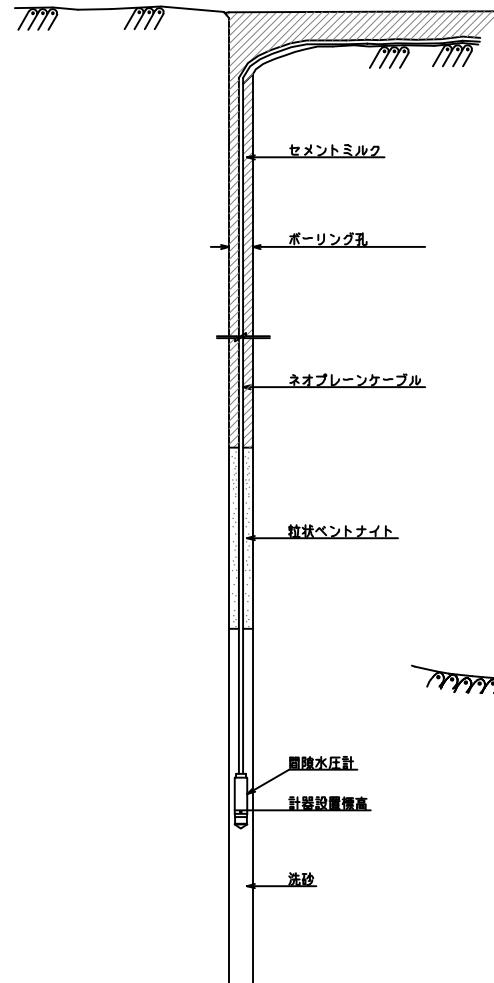
### 3. 計器設置

孔口標高と、計器設置標高から孔口からの設置深度長を求め、その長さで、ケーブルに印をつける。  
計器設置位置-10cmまで、洗い砂を入れる。この時孔内は、なるべく水で満たしておく。  
計器を、ケーブルに印をした位置まで孔内に降ろし、外でケーブルを固定し吊り下げる。  
計器設置位置の50cm上まで洗い砂を入れる。  
ケーブルを軽く持ち上げて、計器が固定されていることを確認する。  
砂の上50cmまで粒状ペントナイトを入れ、ペントナイトが十分吸水し膨らむまで、30分以上放置する。  
孔口までセメントミルクを入れる。  
ケーブルを所定の方法で、配線、養生を行う。

### 4. 設置中のデータ確認

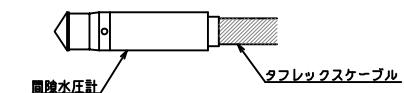
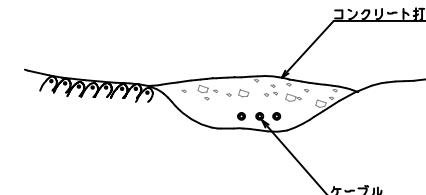
計器挿入後、グラウト終了後、の各段階で計測を行い、データを確認、記帳する。

岩盤部間隙水圧計設置図



基盤部ケーブル養生方法

間隙水圧計詳細図

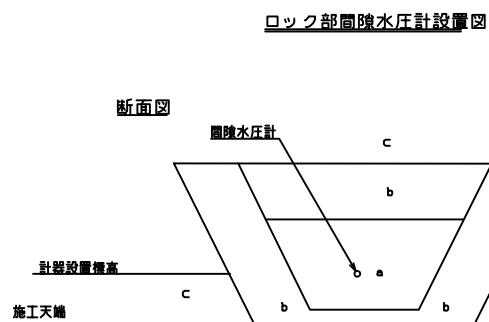


## 間隙水圧計の設置例（ダムロック部）

### 1 盛り立て

計器設置標高 + 1 m まで盛り立て標準の転圧機で締め固める。(c)

計器設置標高 - 30 cm まで掘削し、計器設置標高 - 20 cm までフィルタ材 (b) をまきだし十分に転圧する。計器設置標高まで砂をまきだし、十分に転圧する。



### 2 計器設置準備

計器埋設分の砂 (a)、フィルタ材 (b) を予め用意しておく。

### 3 計器初期値取り

予め水の入った容器に計器を30分程度つけておき温度を安定させた後計器を水平に寝かせた状態でデータを測定し、これを初期値とする。

※初期値取りは、設置時と同じ姿勢（水平方向）に計器を保ち、測定を行う。

### 4 計器設置

フィルター材を使用し、計器設置標高より -20 cm の高さまで撒き出し (b)、ランマー等で入念に転圧する。砂を使用し計器設置標高まで撒き出し入念に転圧する。(a)

砂の周囲にフィルター材を撒き出し、ランマー等で入念に転圧する。(b)

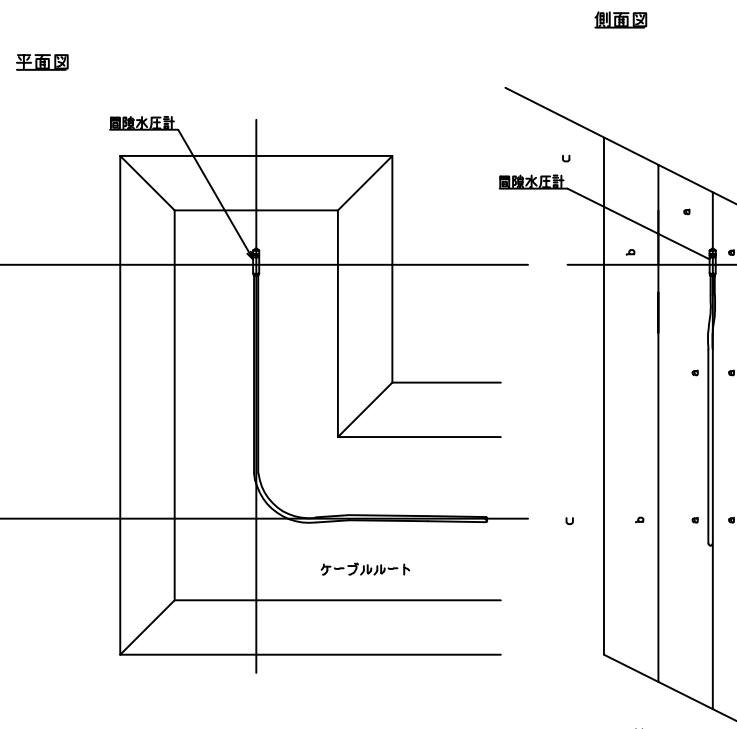
計器を設置し、計器の周囲 30 cm まで砂を被せ木樋で入念に締め固める。(a)

この時、計器の直上は 10 cm 以上の土被りがくるまでは、木樋で入念に突き固め、30 cm 上までは打撃力の弱い転圧機械で転圧する。

周辺のロック部は標準の転圧機械で十分転圧する。

### 5 設置中のデータ確認

1) 計器 + 1 m まで転圧終了後に、データを確認、記帳する。



#### 計器埋戻し材料

記号	埋戻し材料(粒径)
a	砂
b	フィルタ材(大粒径を除く)
c	ロック材

## 間隙水圧計の設置例（ダムコア部）

### 1. 床掘

計器設置標高より +60 cm 盛り立て完了後、計器設置用床掘を行う。  
床掘は計器設置標高より -10 cm まで行う。  
床掘面から大径材を取り除き、入念に転圧する。

### 2. 計器設置準備

計器埋設分の着岩材（a）、中間材（b）を予め用意しておく。

### 3. 計器初期値取り

予め、水の入った容器に計器を 30 分程度つけておき温度を安定させた後計器を水平に寝かせた状態でデータを測定し、これを初期値とする。

※初期値取りは、設置時と同じ姿勢（水平方向）に計器を保ち、測定を行う。

### 4. 計器設置

着岩材を使用し床掘面を計器設置標高まで埋め戻し、十分に転圧する。（a）

計器本体の載る位置を図のように 5 cm 程掘り下げ、20 mm 以下細粒材に置き換え木榙で十分突き固める。

設置面に窪みを作り計器を置く。計器フィルター周辺には洗い砂を置く。

計器上 5 cm を図のように 20 mm 以下細粒材で埋めて木榙で入念に突き固める。

20 mm アンダー材で計器設置標高から 30 cm 上までを埋め戻す。

この時、計器の直上は 10 cm 以上の土被りがくるまでは、木榙で入念に突き固め、30 cm 上までは打撃力の弱い転圧機械で転圧する。

その他の範囲は標準の転圧機械で十分転圧する。

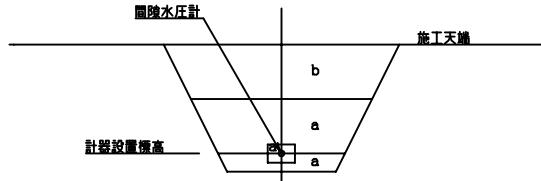
50 mm アンダー材で施工天端まで埋め戻し十分に転圧する。

### 5. 設置中のデータ確認

+60 cm まで転圧終了後に、データを確認、記帳する。

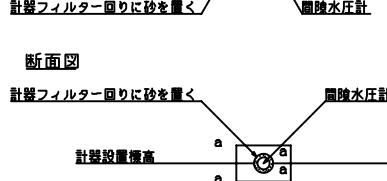
コア・フレー部間隙水圧計設置図

断面図



間隙水圧計設置詳細図

平面図

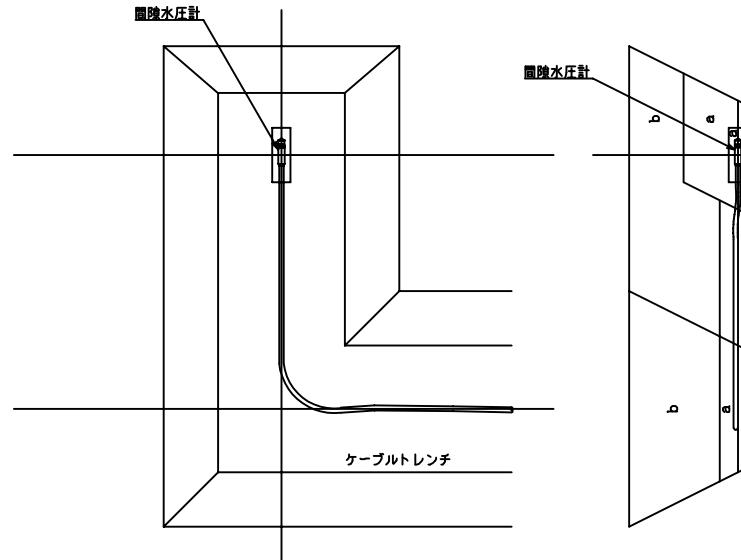


断面図

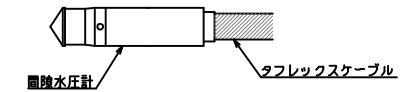


側面図

平面図



間隙水圧計詳細図



計器埋戻し材料

記号	埋戻し材料（粒径）
a	細粒材（20 mm アンダー材）
b	中間材（50 mm アンダー材）